ササキ

人に、環境にやさしい

ECO

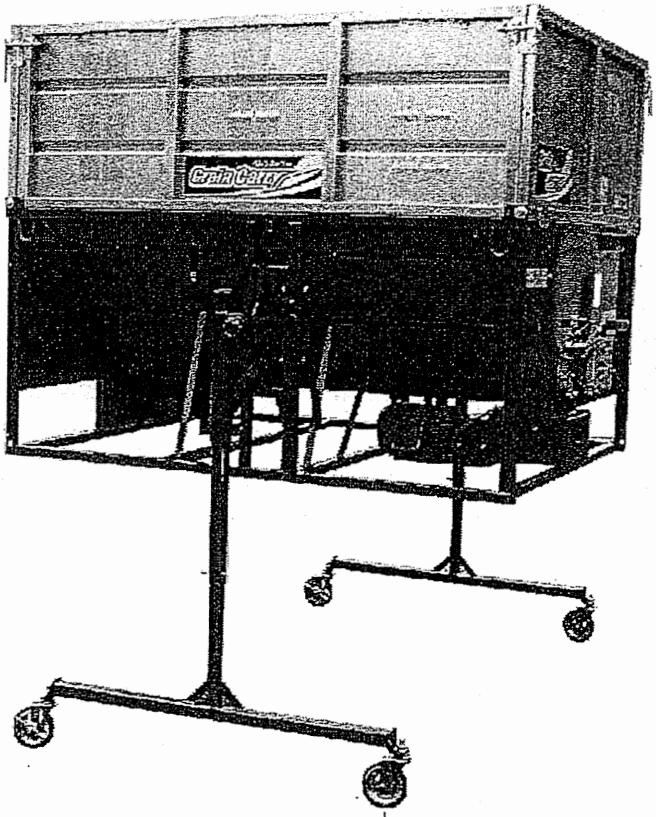
Safety
Ecological

取扱説明書

グレンキャリー

ＧＡシリーズ

ＧＡ０８２
ＧＡ１１２
ＧＡ１５２
ＧＡ２１２
ＧＡ３１２



ご注意

本製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。
誤った使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
ご使用前に必ずお読みください。
お読みになった後も必ず製品の近くに保存してください。

安全作業で家族も笑顔

目　次

はじめに・・・

このたびはササキ商品をお買い上げいただき

誠にありがとうございます。

はじめに

◎ この取扱説明書は、籾搬送機「グレンキャリー」の取扱方法と、使用上の注意事項について記載しております。
ご使用前には、必ずこの取扱説明書を熟読するまでお読みのうえ、正しくお取り扱いいただき、最良の状態でお使いください。

◎ 米麦類の籾を運搬する作業機です。その他の目的で使用しないでください。

◎ お読みになった後は必ず製品に近接して保管してください。

◎ 本製品を貸与又は譲渡された場合は、この取扱説明書を商品に添付してお渡しください。

◎ この取扱説明書を紛失又は損傷された場合は、速やかに当社または、「お買いあげ先」にご注文ください。

◎ なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。
その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本商品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。

◎ ご不明なことやお気付きの点がございましたら、「お買いあげ先」へお問い合わせください。

◎ ⚠ 印付きの下記のマークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

危険 この警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを意味します。

警告 この警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを意味します。

注意 この警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを意味します。

◎ この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業するために」を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

⚠安全に作業をするために

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を良く読み理解した上で安全な作業を行って下さい。安全に作業するため、ぜひ守って頂きたい注意事項は下記のとおりですが、これ以外にも本文の中で「⚠警告サイン」として説明のつど取り上げております。

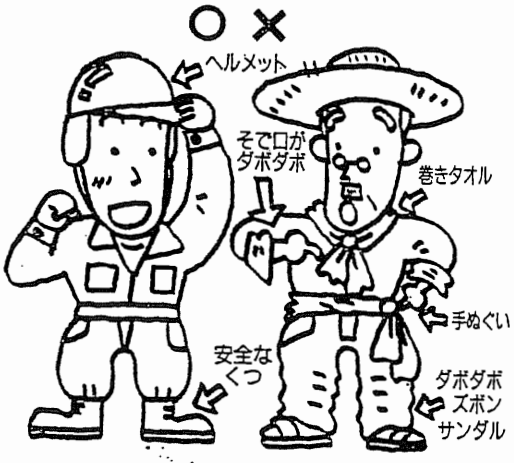
一般的な注意事項

⚠警告 こんな時は運転しないこと！

・過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
・酒を飲んだとき。
・妊娠しているとき。

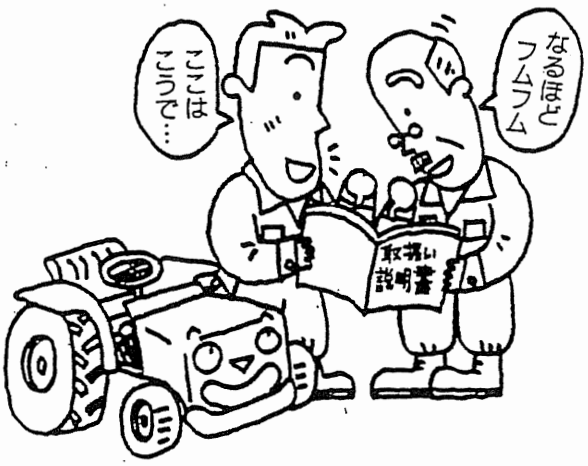
⚠警告 作業に適した服装をする！

・はちまき、首巻き、腰タオルは禁止です。ヘルメット、滑り止めのついた靴を着用し、作業に適した防護具などを付け、だぶつきのない服装で作業して下さい。
（守らないと）
機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。



⚠警告 機械を他人に貸すときは取扱方法を十分説明すること！

・取扱方法を良く説明し、使用前に、「取扱説明書」を必ず読むように指導して下さい。
（守らないと）
死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。



⚠注意 機械の改造禁止！

・純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないで下さい。
・改造をしないで下さい。
（守らないと）
事故、ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。

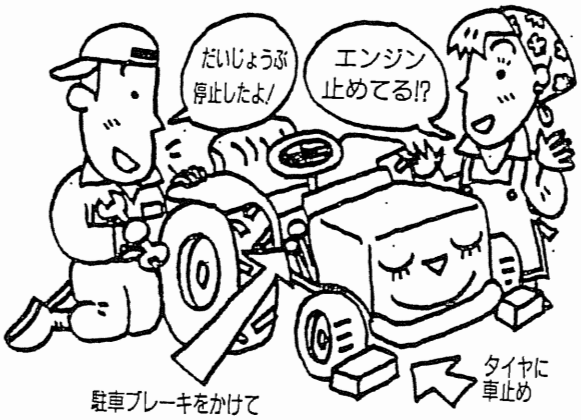
作業前の注意事項

⚠注意 点検、整備を行うこと！

・本機を使用する前に必ず始業点検を行い異常箇所はただちに整備してから作業して下さい。

（守らないと）

事故、ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



⚠注意 カバー類はかならず取り付けて下さい！

・点検、整備などで取り外したカバー類は必ずもとの位置に取り付けて下さい。

（守らないと）

機械に巻き込まれて、傷害事故を起こすおそれがあります。

⚠注意 ロープでトラック等に確実に固定する！

・トラック等に載せて移動、作業するときは荷台に強度のあるロープでしっかり固定して下さい。

（守らないと）

本機が荷台で動きバランスを崩して転倒し事故を起こすおそれがあります。

⚠警告 電機部品、コードを必ず点検！

・電源コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接触部のゆるみがないか毎日点検して下さい。

（守らないと）

感電事故、火災事故を起こすおそれがあります。

作業時の注意事項

⚠注意 点検、整備時は必ず電源プラグを抜くこと！

・点検、整備、修理または掃除をする時は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

（守らないと）

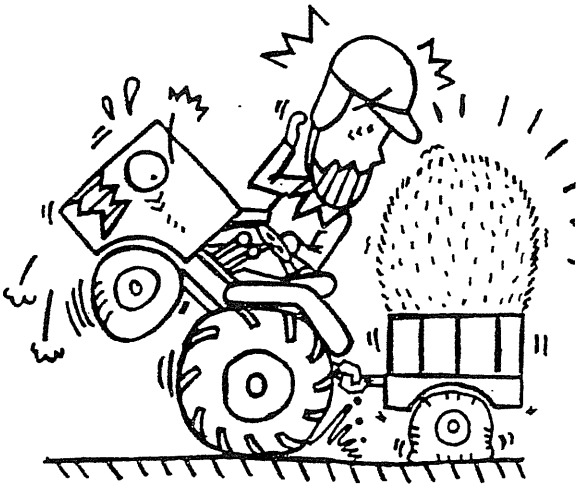
機械に巻き込まれたり、感電事故を起こすおそれがあります。

⚠注意 籾の積み込み時は平坦な場所で！

・タンクへ籾を積み込む時は、平坦で路肩のしっかりした場所に駐車して積み込みを行って下さい。

（守らないと）

転倒、転落事故を起こすおそれがあります。



⚠警告 積載量の厳守！

・使用車両の最大積載重量を厳守して下さい。

・本機の最大積載量を厳守して下さい。

（守らないと）

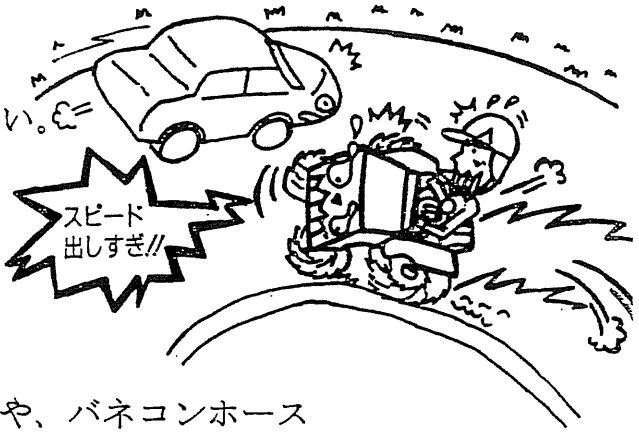
道路交通違反です。事故を起こすおそれがあります。

⚠警告 急な発進、停止、旋回やスピードの出しすぎ禁止！

・道路走行中は、発進、停止はゆっくりと行って下さい。また、急ハンドルは避け道路交通法を遵守し安全運転をして下さい。

（守らないと）

転倒、転落事故や、機械の破損を起こすおそれがあります。



⚠警告 回転部に近づかないで下さい！

・もみ排出中は、タンク底スクリュー周辺や、バネコンホース排出口には絶対手を入れないで下さい。籾センサーの働きでモーターが一時停止している場合があります。

（守らないと）

機械に巻き込まれて、重傷を負うおそれがあります。

⚠注意 過負荷時電源スイッチをＯＦＦにして下さい！

・過負荷にてモーターが停止した場合、電源スイッチを必ずＯＦＦにしてコンセントを抜いてから点検して下さい。

（守らないと）

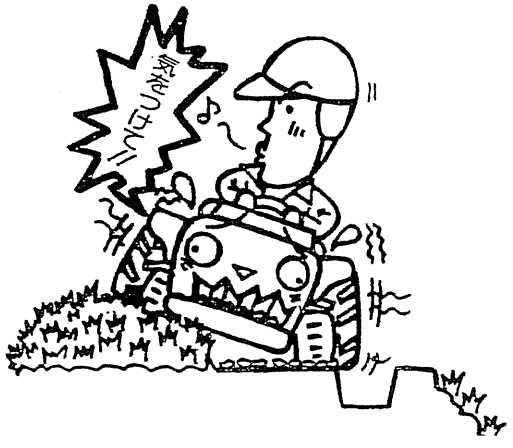
モーターが急に回り出して傷害事故を起こすおそれがあります。

⚠注意 移動時は路肩に注意！

・溝のある農道や、両側が傾斜している農道では路肩に注意して移動して下さい。

（守らないと）

転落事故を起こすおそれがあります。



⚠ 注 意　子供を近づけないこと！

・グレンキャリーをトラック等に載せると後方の視界が悪くなり危険ですので、子供などには十分注意して下さい。

（守らないと）

傷害事故を起こすおそれがあります。

作業後の注意事項

⚠ 注 意　点検整備は平坦で、安定した場所で行うこと！

・交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所でキャスターには車止めをして、点検整備をして下さい。

・機械の下にもぐったり、下で作業をしないで下さい。

（守らないと）

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

・警告ラベルの手入れ

・ラベルが汚れている場合は石鹸水で洗い、柔らかい布で拭いて下さい。

・破損や紛失したラベルは、販売店又は農協でお買い求め下さい。

・ラベルが貼り付けてある部品を新品と交換するときは、ラベルも同時に交換して下さい。

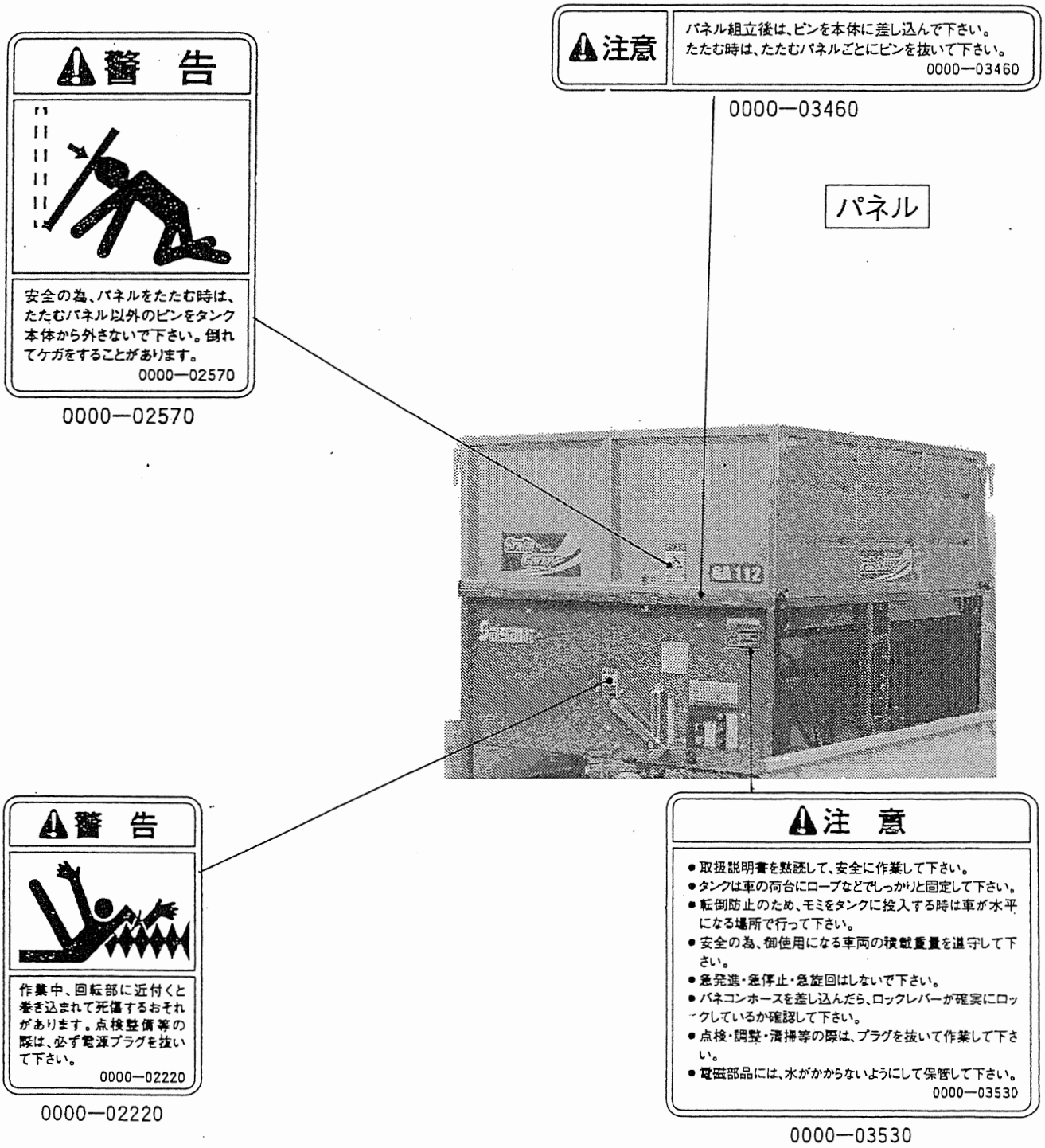
安全に作業をするために警告ラベルの貼り付け位置と取扱いを説明します。

【ラベルの取扱い】

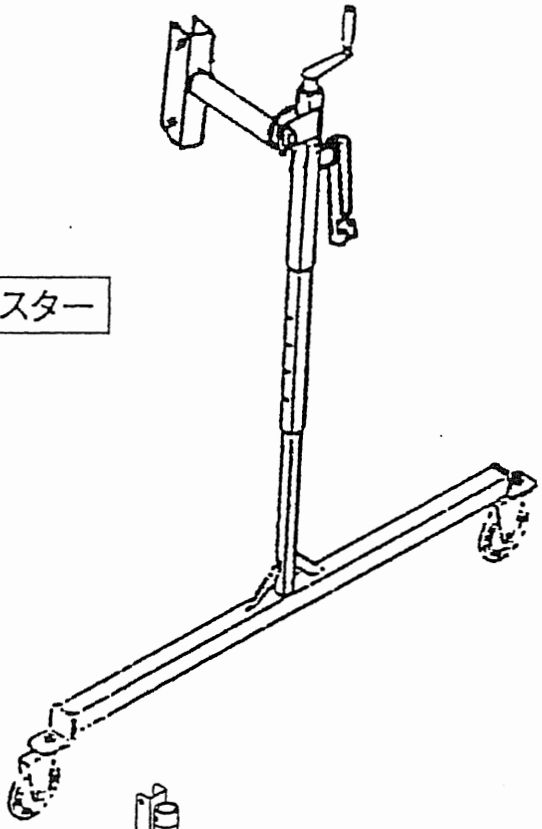
（１）　警告ラベルは、いつもきれいにして傷つけないようにし、他の部品と同じように取り扱ってください。

（２）　警告ラベルが破損したり、はがれた場合は、お買い上げの販売店（農協）に注文し新しいラベルに交換してください。

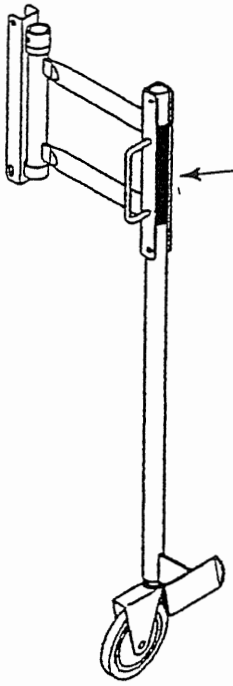
（３）　新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全に拭き取って、乾いてからもとの位置に貼ってください。

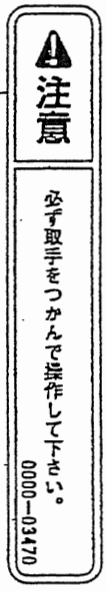


反転キャスター



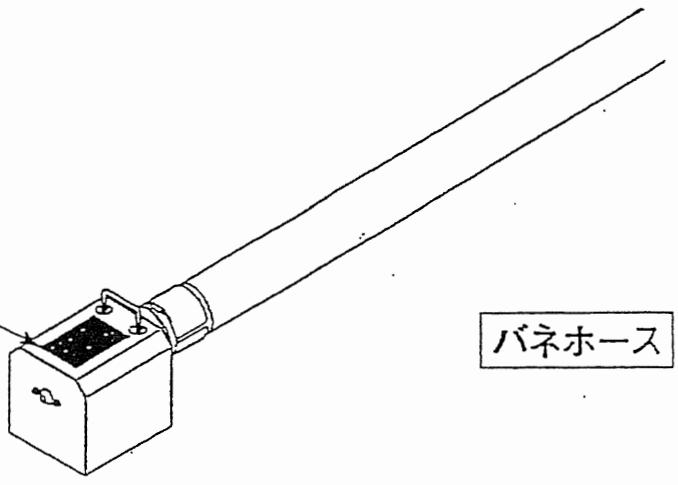
アーチキャスター





0000—3470

0000—02220



バネホース

保証とサービスについて

◎保証書について

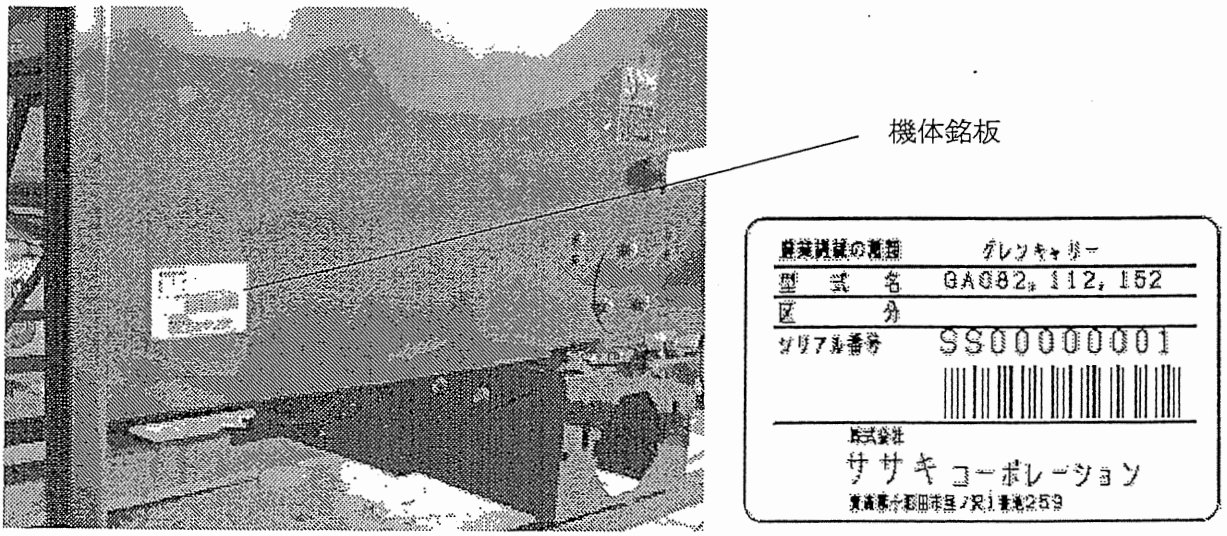
『保証書』は、お客様が保証修理を受けられる際、必要となるものです。
お読みになった後は、大切に保管してください。

◎アフターサービスについて

ご使用中の故障やご不審な点など不具合があるときは、「お買いあげ先」にご相談ください。
《ご連絡いただきたい内容》

- ◇ 型式名（機体銘板に明記してあります）
- ◇ シリアル番号（機体銘板に明記してあります）
- ◇ ご使用状況は？
  （どのような作業をしていたときに？）
- ◇ どのくらい使用しましたか？
  （約何時間使用）
- ◇ 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しくおしらせください.

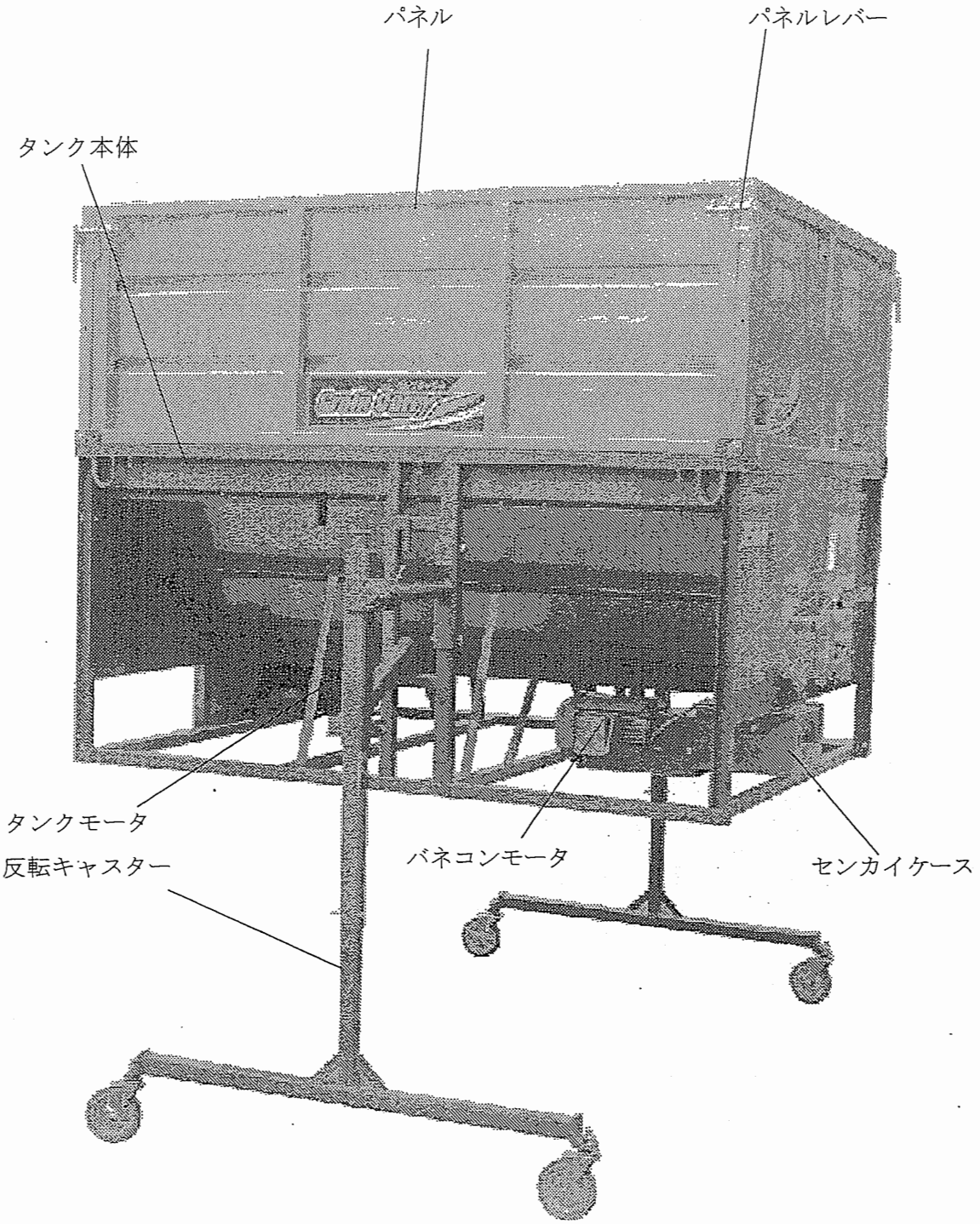
機体銘板貼付位置



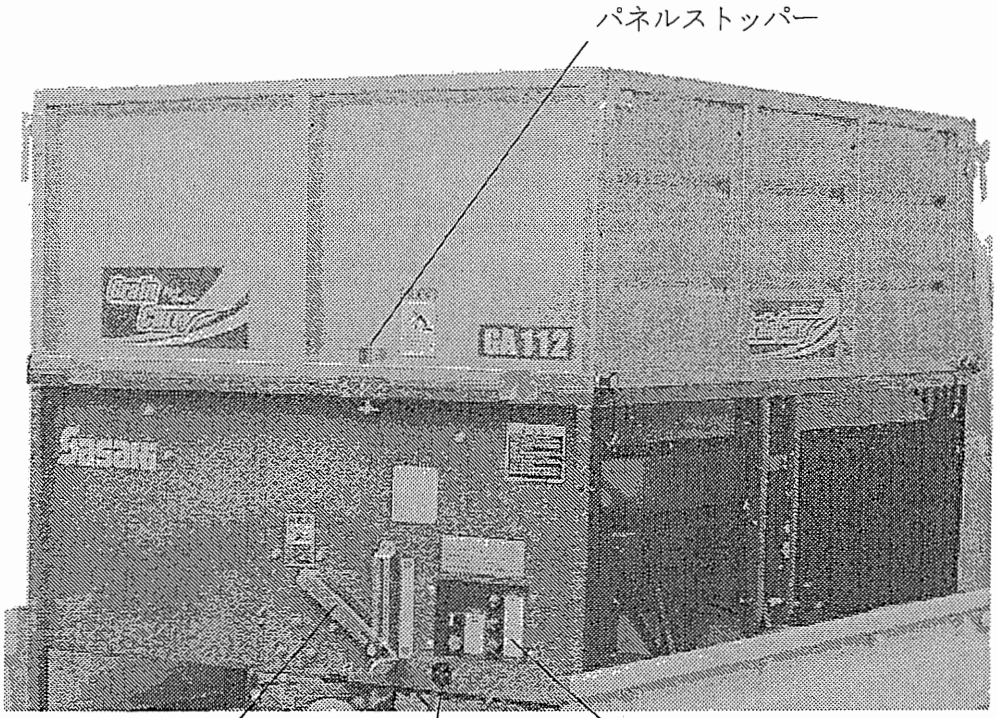
◎補修用部品の供給年限について

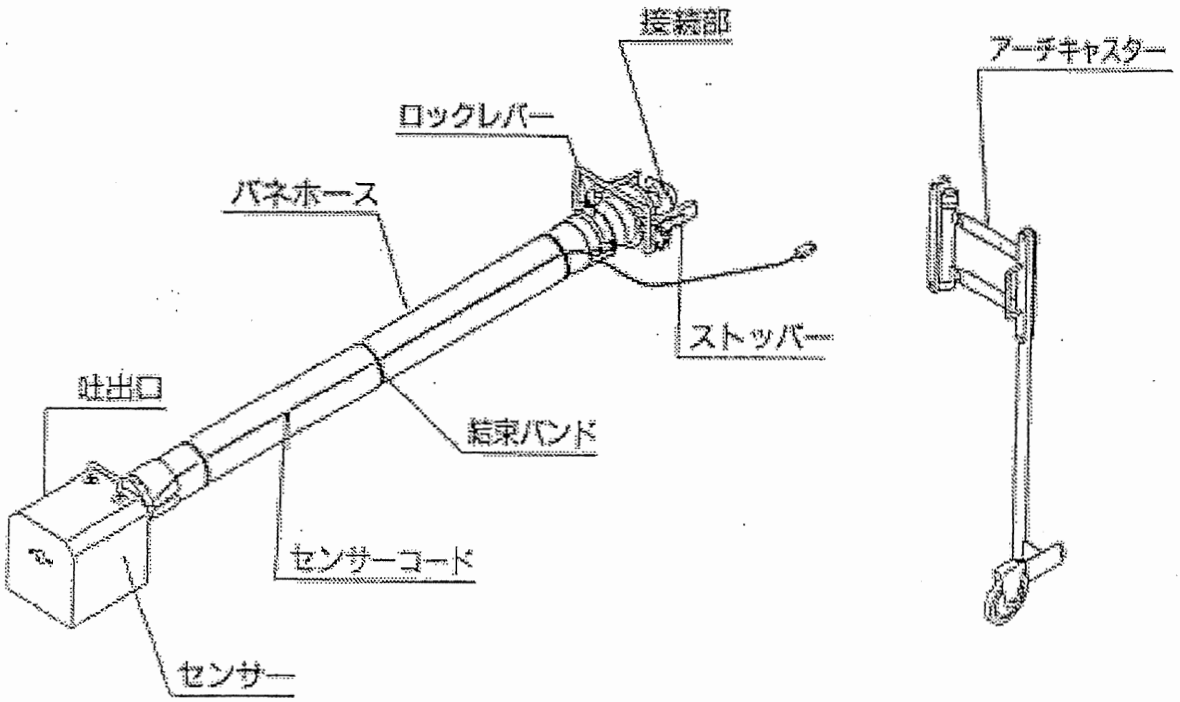
- ●補修部品は、純正部品をお買い求めください。
  市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や性能に影響する場合があります。
- ●この商品の補修用部品の供給年限は、製造打ち切り後９年です。
  ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期をご相談させていただく場合もあります。

各部の名称



各部の名称


パネルストッパー
シャッタレバー
電源コンセント
コントロールボックス

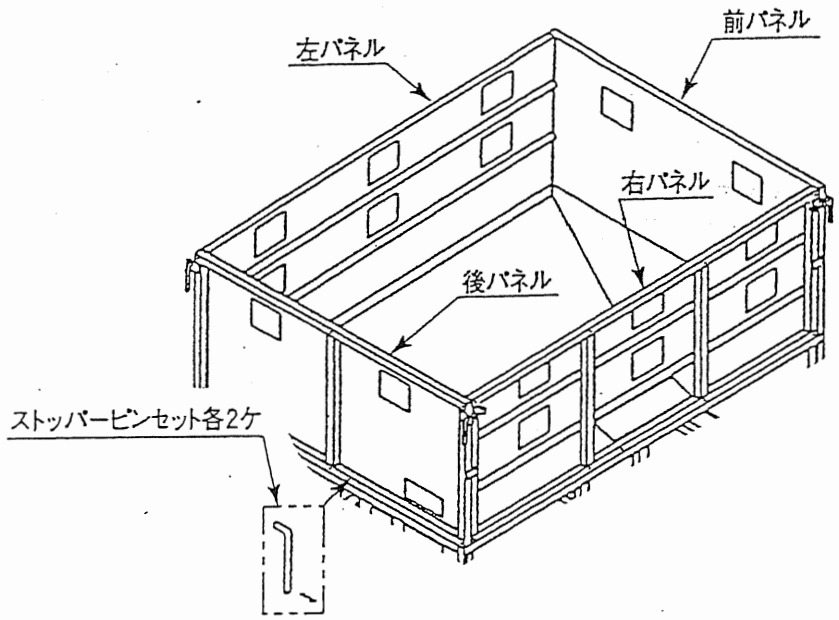

接続部
ロックレバー
バネホース
ストッパー
吐出口
結束バンド
センサーコード
センサー
アーチキャスター

梱包の開梱

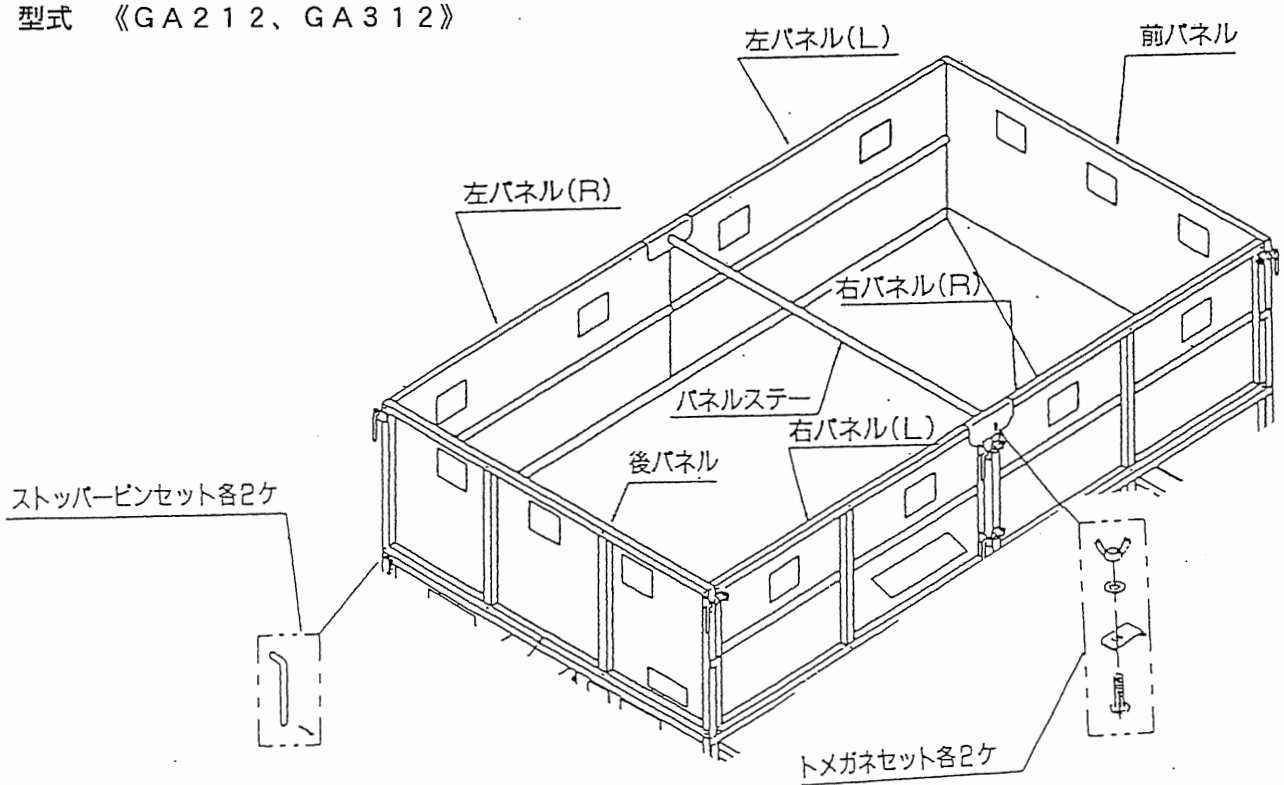
> ⚠ 注意
>
> - 梱包を開梱するときは、まわりの人や物に注意してください。
> - 鉄枠や梱包用金具、番線などに充分注意してください。
>   守らないと鉄枠などでケガをするおそれがあります。

（1）タンク本体及びパネル

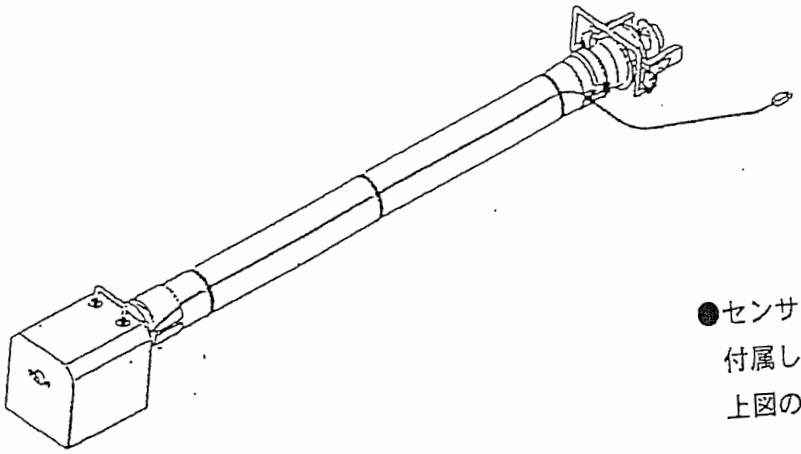
型式　《ＧＡ０８２、ＧＡ１１２、ＧＡ１５２》



型式　《ＧＡ２１２、ＧＡ３１２》

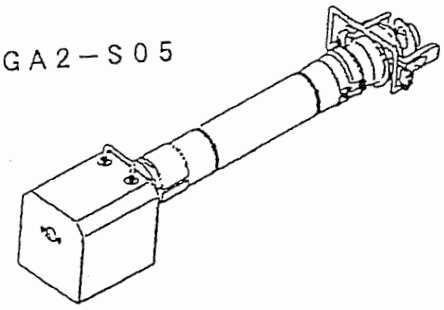


（2）バネホース　型式　ＧＡ２－Ｂ□

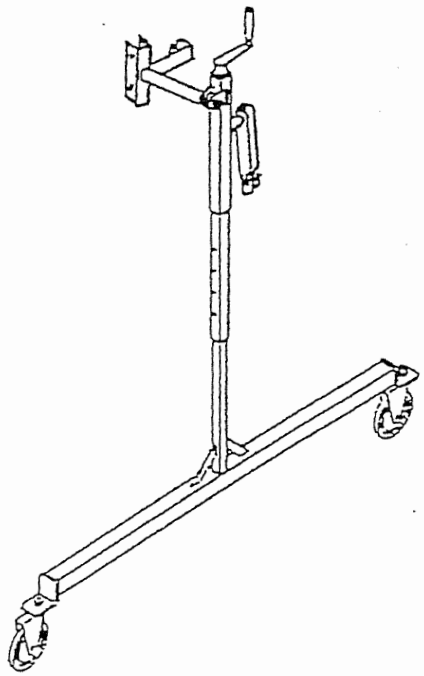


●センサーコードと結束バンドが
付属しています。
上図のように取付けてください。

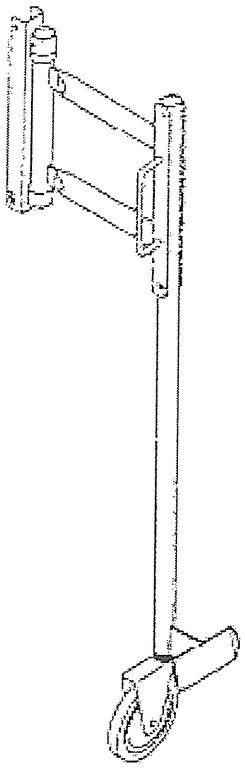
（3）シュート　型式　ＧＡ２－Ｓ０５



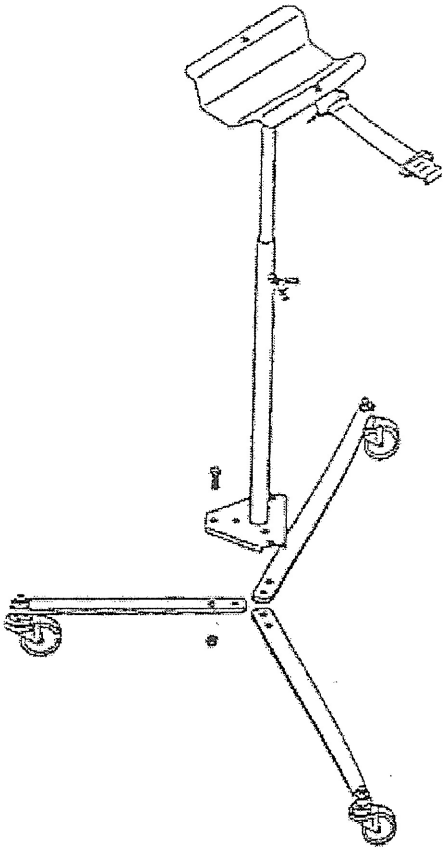
（4）ハンドル式反転キャスター
型式　ＧＡ－Ｒ０８２Ｓ
パイプロックピン　４ケ
ゴムバンド　　２ケ
が付属しています。



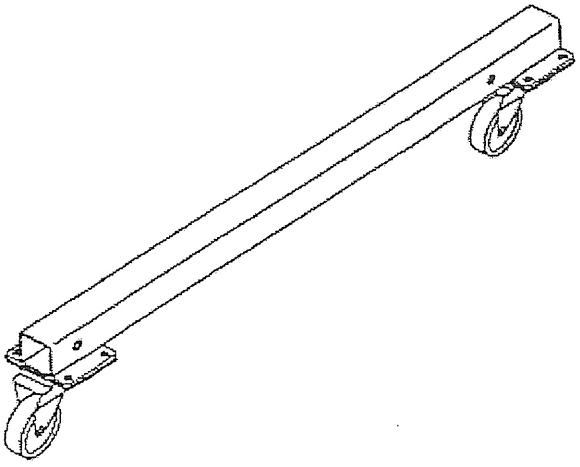
（5）アーチキャスター　型式　ＧＡ－Ｃ２１２Ｓ
パイプロックピン１６ケ
が付属しています。



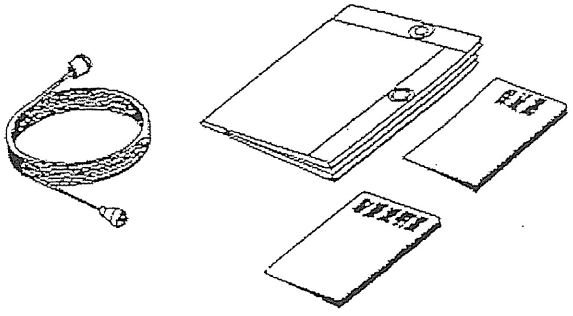
（6）ホーススタンド　型式　ＧＡ－ＳＴ
ボルト　Ｍ８ｘ２０　６ケ
ナット　Ｍ８　　６ケ
が付属しています。
図のように組立ててください。



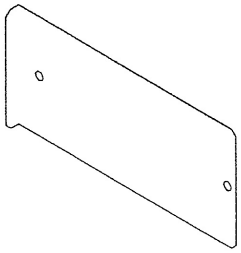
（7）縦置きキャスター（別売）　型式　ＧＡ－Ｔ１
パイプロックピン　４ケ
が付属しています。



（8）その他の付属品
・雨よけシート
・電源コード７ｍ
・取扱説明書
・保証書



（9）ケースキャップ



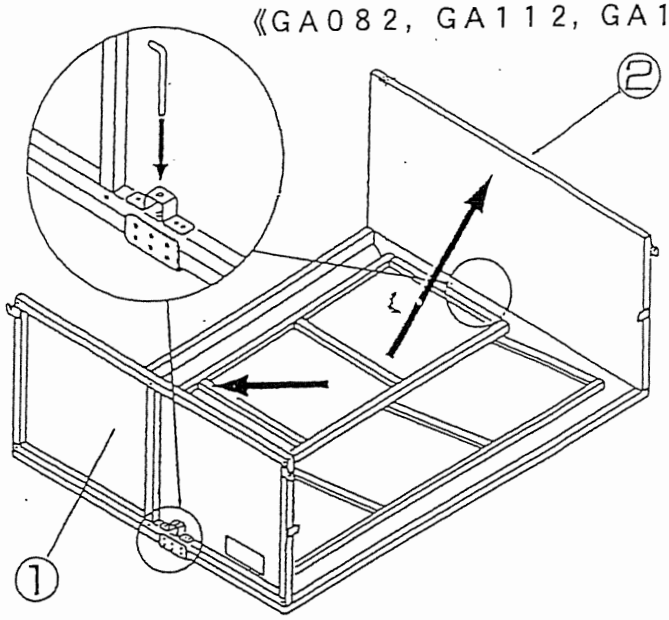
★パネルの組立てと収納

《GA082，GA112，GA152》

①②前後のパネルをおこしてストッパーピンでタンク本体と固定します。

⚠警告

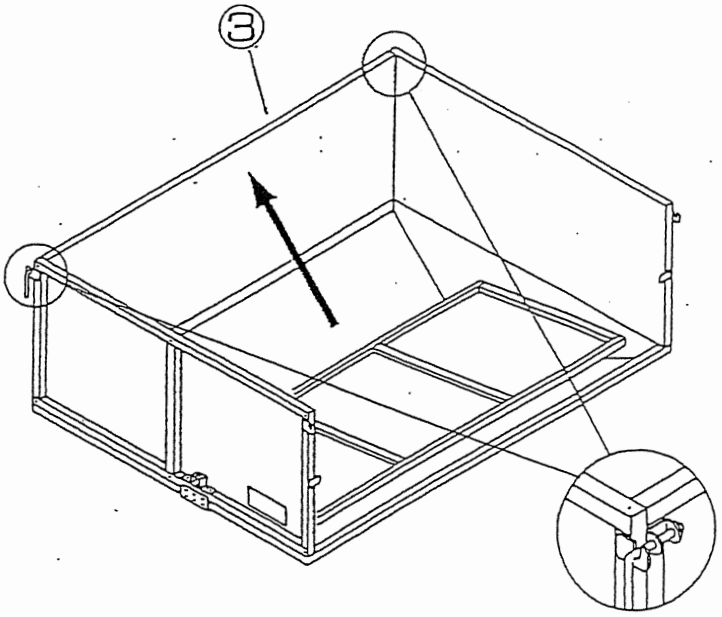
・必ず付属のストッパーピンで固定して下さい
（守らないと）
パネルが倒れてケガをするおそれがあります。



③左側のパネルをおこしてパネルレバーで前後パネルと固定します。

⚠警告

・必ずパネルレバーで固定して下さい
（守らないと）
パネルが倒れてケガをするおそれがあります。



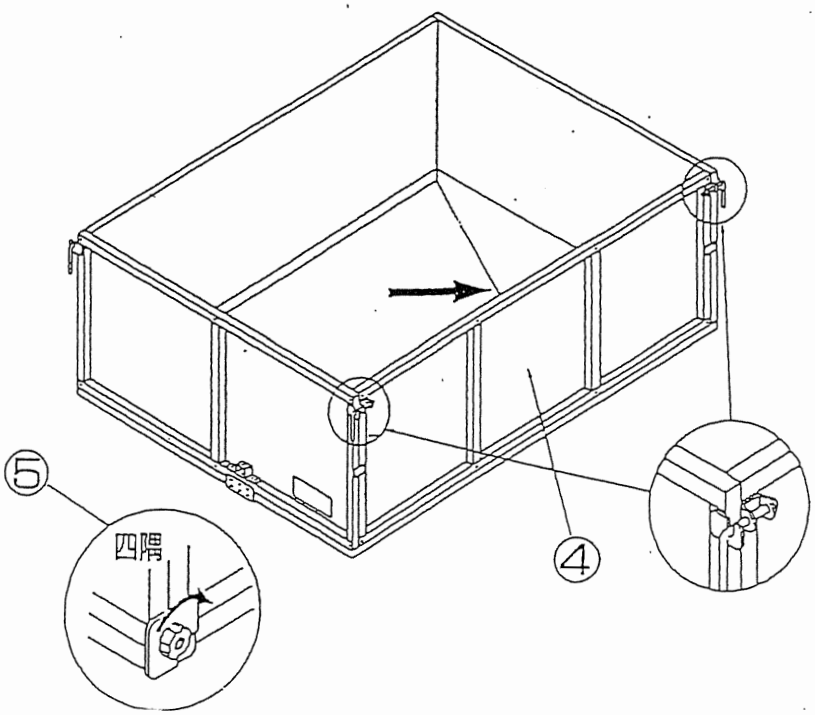
④右側のパネルをおこしてパネルレバーで前後パネルと固定します。

⚠警告

・必ずパネルレバーで固定して下さい
（守らないと）
パネルが倒れてケガをするおそれがあります。

⑤最後に四隅のボルトを締め、本体に固定します。

収納はこの逆の順序で行って下さい。



⚠注意

・パネルの組立、収納は高い位置となり重量もありますので脚立などを利用して足場を確保し、事故のないようにして下さい。

・二人以上で作業をする場合は、お互いに声を掛け合い安全を確認しながらケガのないように作業して下さい。

《GA212, GA312》

①②前後のパネルをおこしてストッパーピンでタンク本体と固定します。

⚠警告

・必ず付属のストッパーピンで固定して下さい
（守らないと）
パネルが倒れてケガをするおそれがあります。

③④左側のパネルを一枚ずつおこしてパネルレバーでパネルの前後と中間とを固定します。

⚠警告

・必ずパネルレバーで固定して下さい
（守らないと）
パネルが倒れてケガをするおそれがあります。

⑤⑥右側のパネルを一枚ずつおこしてパネルレバーでパネルの前後と中間とを固定します。

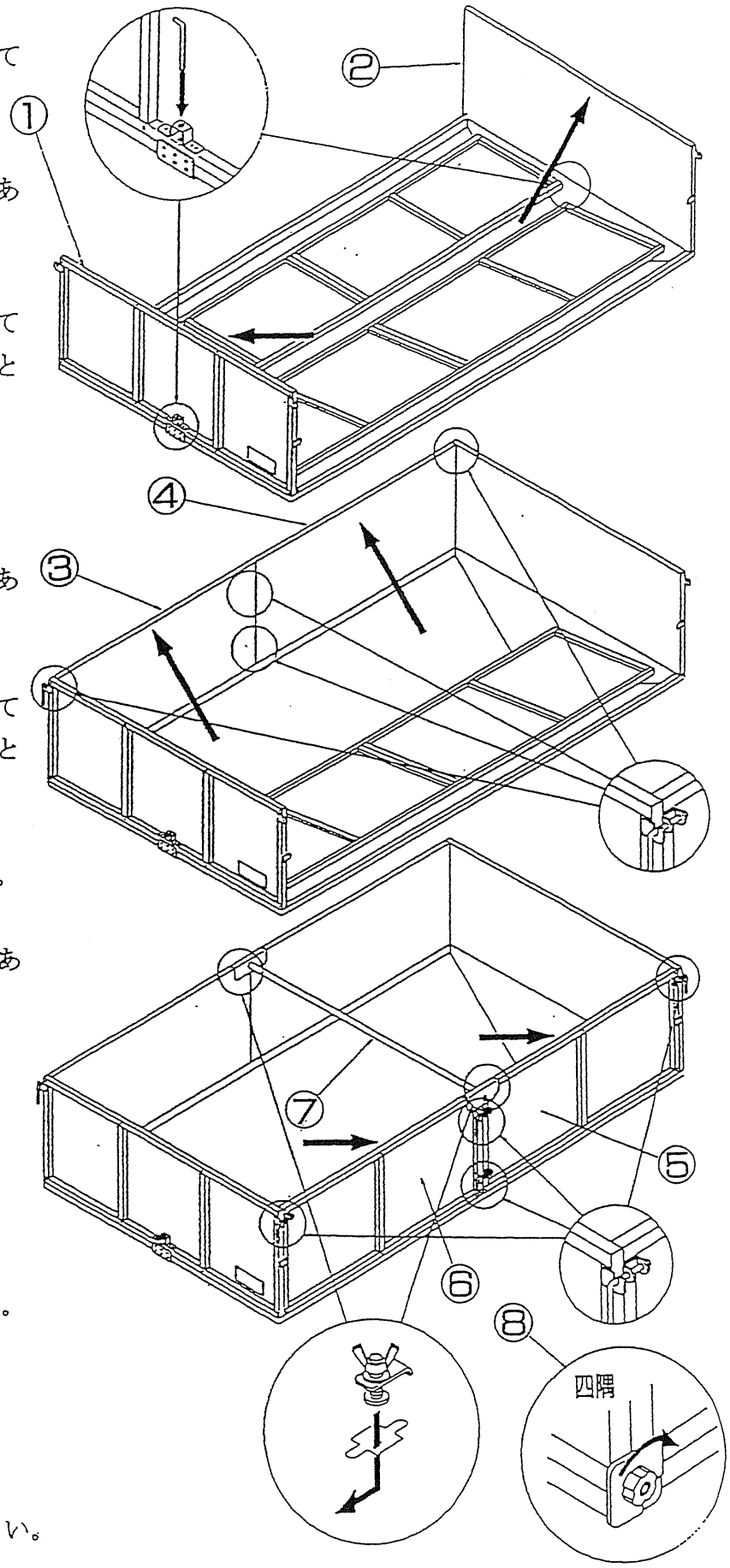
⚠警告

・必ずパネルレバーで固定して下さい。
（守らないと）
パネルが倒れてケガをするおそれがあります。

⑦パネルステーを付属のトメガネで固定します。
蝶ナットをゆるめて角穴へボルトの頭を入れてどちらかへ移動し、蝶ナットで固定します。
※蝶ナットは外す必要はありません。

⑧最後に四隅のボルトを締め、本体に固定します。

収納はこの逆の順序で行って下さい。



⚠注意

・パネルの組立、収納は高い位置となり重量もありますので脚立などを利用して
足場を確保し、事故のないようにして下さい。

・パネルの組立、収納時はトラックなどに載せ水平状態にしてタンク本体を安定させてから
作業して下さい。

・二人以上で作業する場合はお互いに声を掛け合い安全を確認しながらケガのないように
作業して下さい。

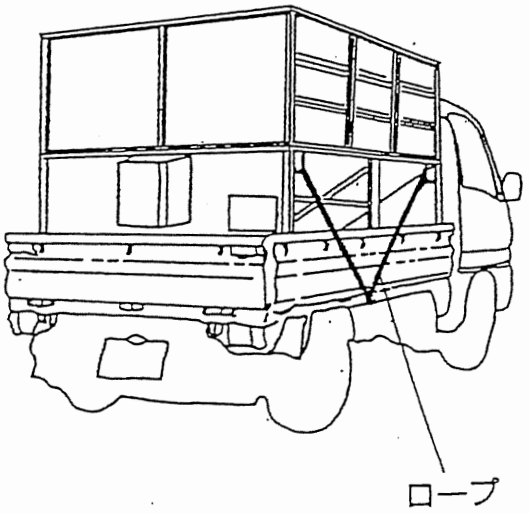
・パネルの収納には順番があります。(GA112，GA152，GA312)
収納時は、最初に右側のパネルをタンク本体の中に入れて下さい。
この順番を間違えますと、パネルが収納出来なくなります。

★運転前の準備

(1) タンク本体をトラック等の荷台へ載せて下さい。
(2) パネルを組立て下さい。

トラックによっては後部アオリを閉められない
場合があります。

(3) ロープでトラック等の荷台へしっかりと確実に
固定して下さい。



⚠注意

・組み付けは高い位置となり、また重量もありますので脚立等を利用して事故のないようにして下さい。
・トラック等に載せて、移動する時は荷台に強度のあるロープでしっかりと固定して下さい。

☆電源のチェック

・タコ足配線はしないで下さい。
・延長コードの使用はなるべく避けて下さい。
(電圧降下により使用出来ない場合があります。)
・電源は三相２００Ｖで使用して下さい。
(単相１００Ｖ及び２００Ｖでは使用出来ません。)
・コンセントを増設する場合はアース(接地)を正確にとって下さい。
・安全確保のため、漏電ブレーカーの取付けをお勧めします。

☆籾の積み込み

籾の積み込み時は、路肩のしっかりした平坦な場所に駐車し、トラックのエンジンを停止してサイドブレーキをかけて下さい。転倒、転落事故をまねくおそれがあります。

⚠警告

・積載量の厳守

・使用する車両の最大積載重量を厳守して下さい。

・本機の最大積載重量を守って積み込んで下さい。

（守らないと）

道路交通違反です。事故を起こすおそれがあります。

・急発進、急停止、急旋回やスピードの出しすぎ禁止

・道路走行中は発進、停止はゆっくりと行って下さい。

急ハンドルは避け、道路交通法を遵守し安全運転して下さい。

（守らないと）

転倒、転落事故や、機械の破損を起こすおそれがあります。

☆バネホースの準備

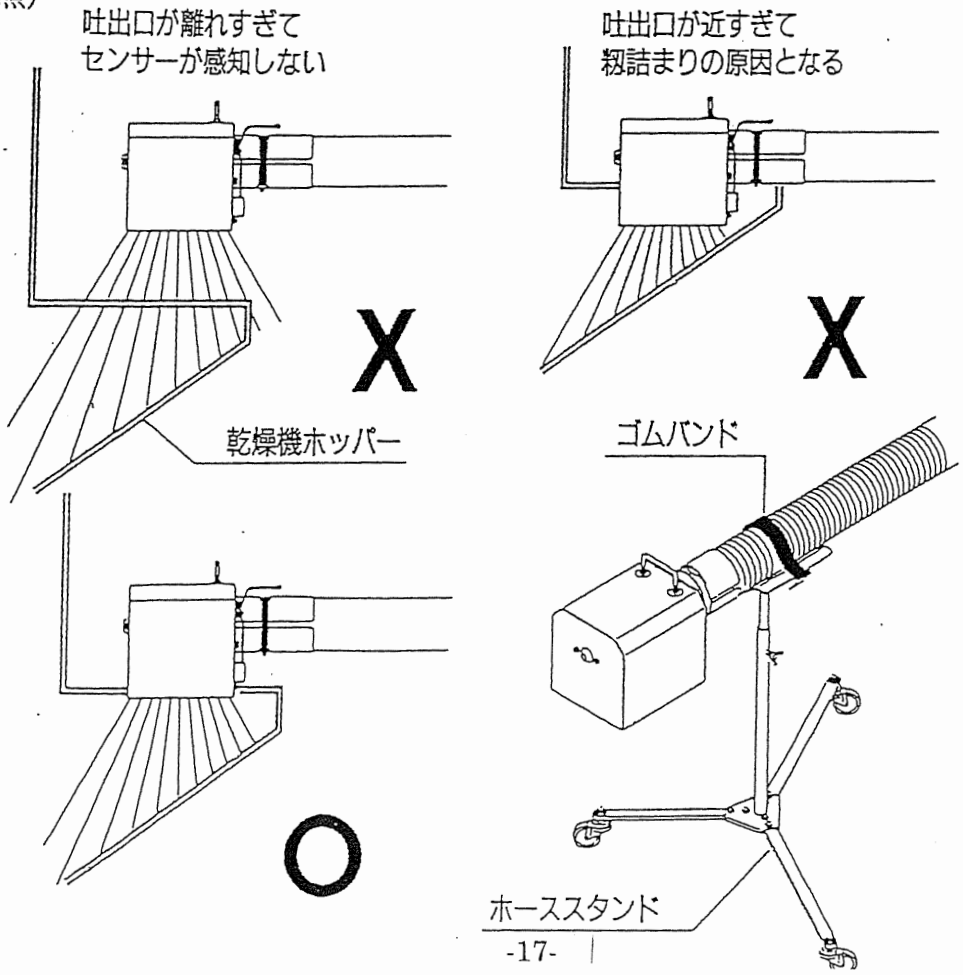
バネホースは、ホーススタンド（別売品）に乗せ、ゴムバンドで固定して下さい。

バネホースの吐出口位置が最適になるようにホーススタンド位置を調節して下さい。

◆バネホース吐出口位置

吐出口位置の高さは、近すぎたり離れすぎてもいけません。

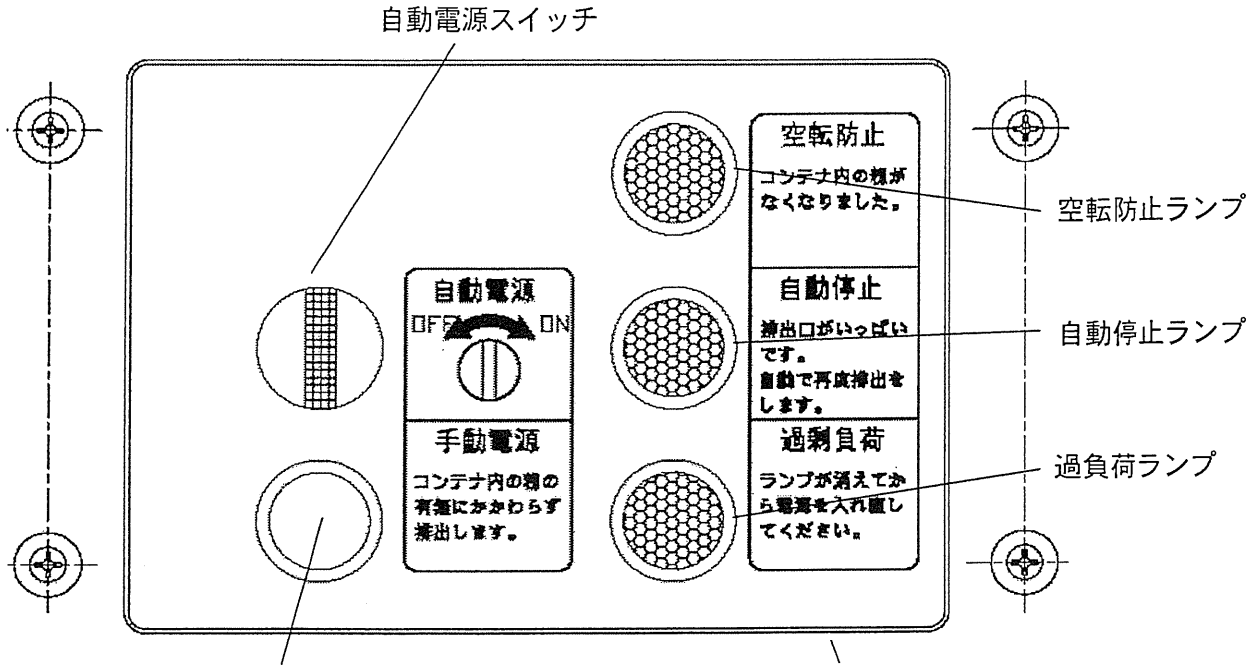
（下図参照）



★コントロールボックス

・自動電源スイッチ
自動電源のＯＮ－ＯＦＦを行います。
過負荷時は必ずＯＦＦにして下さい。
時計回りに回しますとＯＮになります。
反時計回りに回しますとＯＦＦになります。

・空転防止ランプ
タンク内のセンサー部に籾が無くなってからモーターが停止し、ランプが点灯をします。



・手動スイッチ
タンク、バネホース内の残留籾を排出する場合に使用します。押している間のみ作動します。
（自動電源ＯＮ時のみ作動します）

・自動停止ランプ
バネホース先端のセンサー部に籾が溜まるとモーターが停止し、ランプが点灯します。センサー部に籾が無くなるとモーターが回転します。

・過負荷ランプ
何らかの原因でモーターに異常な負荷がかかった場合に点灯しモーターが停止します。

警告

・モーターが自動電源で一時停止している場合がありますので、バネホースの脱着及び回転部には絶対に手を近付けないで下さい。
・点検、整備、修理または掃除をするときは、必ず電源コードを抜いてから行って下さい。機械に巻き込まれてケガをするおそれがあります。

◆過負荷ランプが点灯した場合
・自動電源スイッチを必ずＯＦＦにして下さい。
・電源コードを抜いてから点検して下さい。
・過負荷の原因を取り除いてから電源を入れ直して下さい。
※過負荷停止直後はすぐに復帰されません。約２分で復帰します。

★運転の概要

（1）バネホース（シュート）の取付　・ロックを確実にする
・吐出口高さを乾燥機ホッパーに合わせる
・バネホースのセンサーをコントロールボックスの
センサーコンセントに差し込む
・コントロールボックスの電源スイッチが
ＯＦＦになっていることを確認する

（2）三相電源コンセントにコードを差し込む

（3）電源スイッチＯＮ

（4）タンクのシャッターを開く　・ＧＡ２１２，ＧＡ３１２はシャッターが２ヶ所あります。
手前のシャッターを先に開き、籾の排出が無くなってから、奥のシャッターを開いて下さい

（5）籾の排出開始
・バネホース吐出口《満杯》……モーター〔一時停止〕
・バネホース吐出口《空　》……モーター〔運転開始〕
―― 繰り返し

（6）タンク内籾センサー動作　・タンクモータ、バネコンモータ停止
◆手動運転　タンク内及びバネホース内の残留籾の排出
スイッチを押している間のみ動作

（7）籾の排出終了　・自動運転スイッチ　ＯＦＦ
（8）シャッターを閉じる　（反時計方向に回す。）
（9）バネホース、電源コードの取り外し

※おすすめ

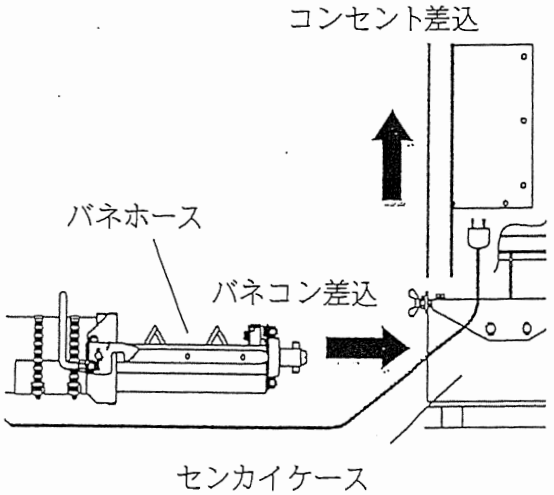
バネホースのセンサーが効きすぎる場合は、乾燥機の能力に合わせたシャッター開度に調整すると最短で排出出来ることがあります。また、モーターの起動には電力を多く消費しますので節電にもつながります。

☆運転方法（籾の排出）

（1）バネホースが届く最適の場所にトラックを駐車してください。
（最初に位置を決めたら、目印などを付け次回の駐車位置の参考にしてください。）

（2）バネホースをタンクのセンカイケースに差し込んでください。

（3）バネホースのセンサーをコントロールボックスのコンセントに差し込んでください。
（コンセントは、コントロールボックス下側にあります。）



重 要

センサーコードをつながないと、センサー機能が働かないため籾があふれたり、詰まりの原因となります。

⚠注意

コントロールボックスのセンサーコンセントにはＡＣ１００Ｖ入力は絶対にしないで下さい。
機器が故障します。
排出作業時以外（輸送、保管）は、コントロールボックスを下に向けて水やほこりの入らないように保管して下さい。

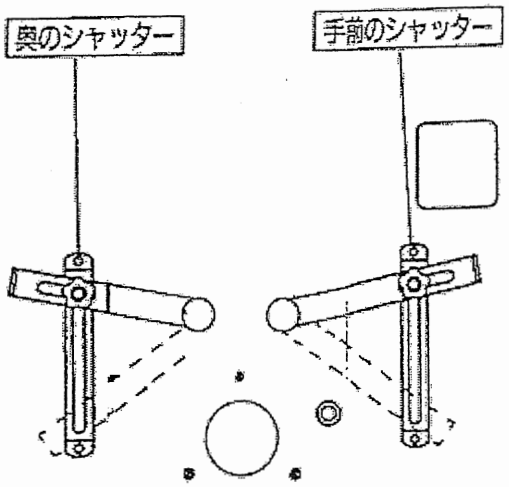
（４）電源コンセントへ電源コードを差し込みます。

（５）コントロールボックスの自動電源スイッチをＯＮにして下さい。モーターが回転します。

（６）シャッターを半分ほど開き、籾が排出されましたら徐々に開いて下さい。

重 要

・シャッターはモーターが回転してから開いて下さい。
・ＧＡ２１２、ＧＡ３１２はシャッターが前後に２ヶ所あります。
はじめに手前（出口側）のシャッターを開き、籾の排出が無くなってから奥側のシャッターを開いて下さい。
この時、手前のシャッターは閉じないで下さい。
過負荷の原因になります。

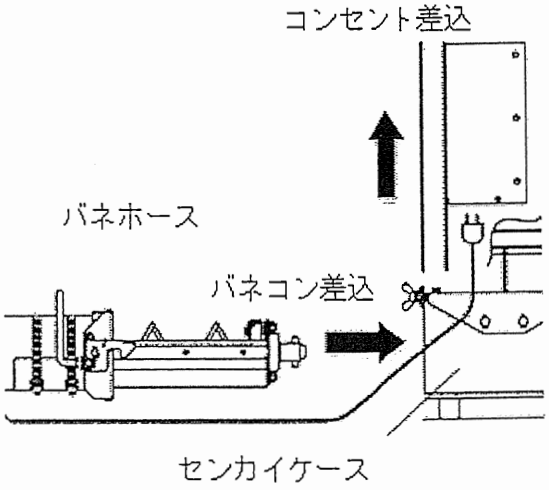


⚠警告

回転部には近づかないで下さい。
・籾排出中は、タンク底スクリュー周辺やバネホース吐出口には絶対に手を入れないで下さい。
モーターが一時停止している場合があります。機械に巻き込まれて重傷を負うおそれがあります。

⚠注意

・バネホースはタンクのセンカイケースに差し込んで抜けないようにロックレバーで確実にロックして下さい。

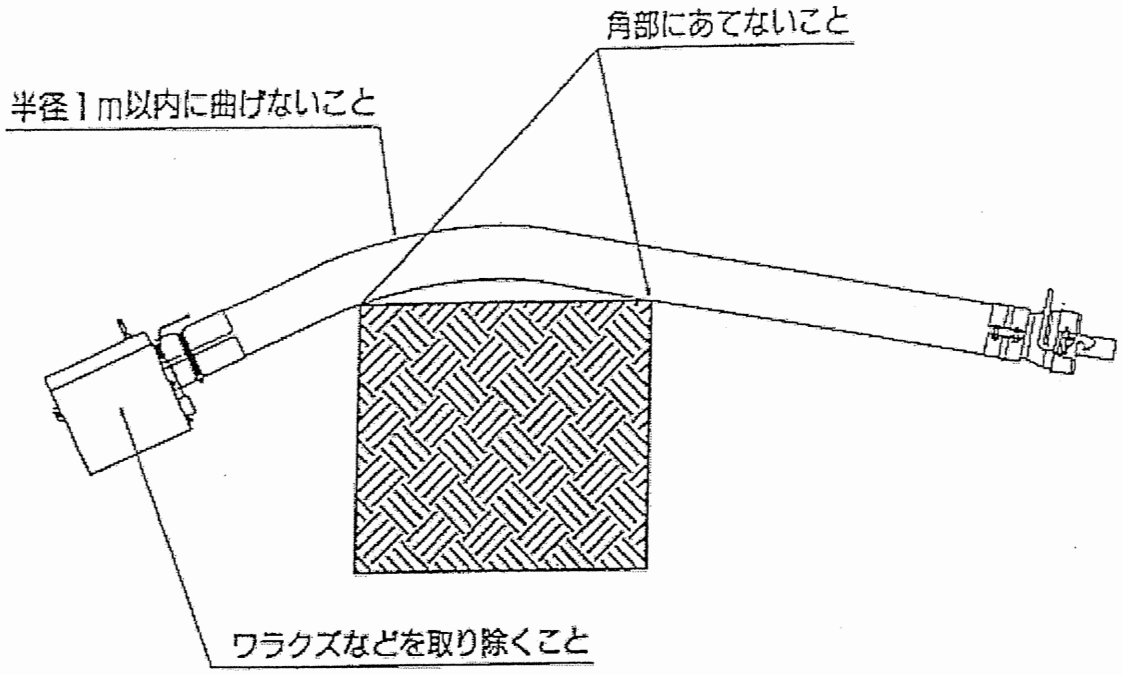


（７）タンク内に籾が無くなると、タンク内のセンサーが働き、モーターが一時停止します。
タンクやバネホース内部に残った籾を排出する場合は手動スイッチで排出して下さい。

（８）排出終了後、自動電源スイッチをＯＦＦにし、シャッターを閉じて電源コードを抜いて下さい。

★バネホース取扱注意事項

・ホースを角や鋭角部にあてて使用（保管）したり、半径１ｍ以下に曲げて使用しないで下さい。
・長時間の空運転は避けて下さい。摩耗の原因となります。
・吐出口のワラくずなどを取り除いて下さい。過負荷、籾センサーの誤動作の原因となります。



⚠警告

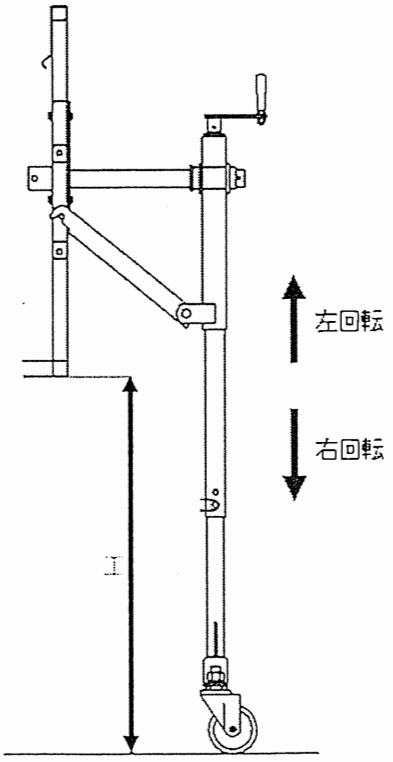
・点検、整備、修理または掃除を行うときは、必ず電源コードを抜いてから行って下さい。機械に巻き込まれたり、感電事故を起こすおそれがあります。

★反転キャスターの取扱い

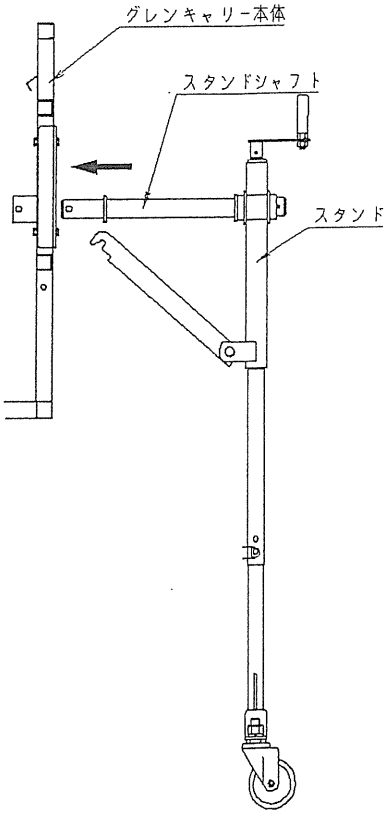
型式：ＧＡ０８２、ＧＡ１１２、ＧＡ１５２

・反転キャスターはトラックの積み込み、積み降ろし、保管に使用するものです。
・使用するトラックの荷台高さに合わせてピンで高さを決めてからご使用下さい。
・ピンの位置で１２段階の設定が出来ます
Ｈ寸法（mm）
６２５、６５０、６８５、７１０、７３５、７６０、７８５、８１０、８３５、８６０、８８５、９１０･･･１２段階

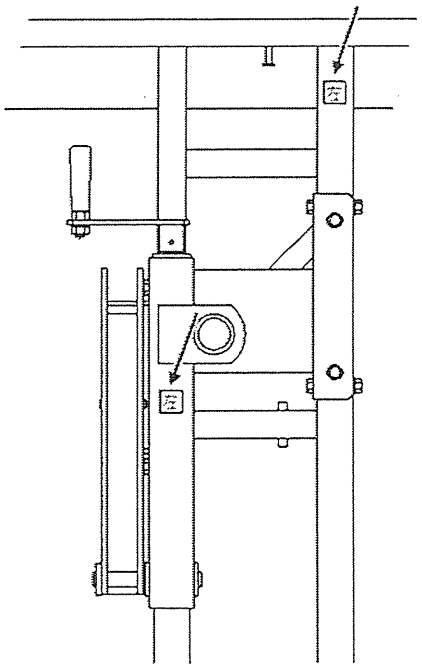
・ハンドルを回すことで、上記寸法の±５０mmの高さ調整が出来ます。
右回転で下がり、左回転で上がります。



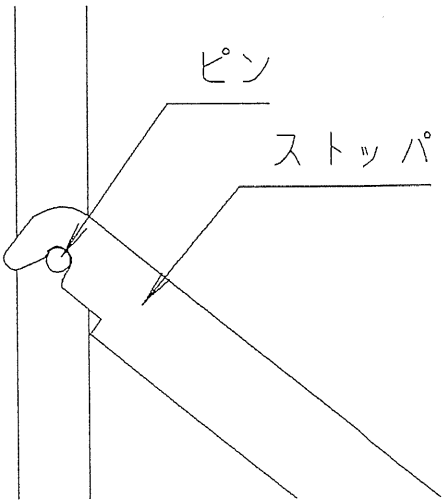
・スタンドシャフトをグレンキャリー本体側面の
　ボスに差し込み、パイプロックピンで固定して下さい。



※スタンドには左右があるので、本体とスタンドに貼付されている
　左右ラベルの表示が合致するように組付けて下さい。



・ストッパーをグレンキャリー本体のピンに引っ掛けてロックして下さい。（両側）



⚠注意

・反転キャスターは、運搬するための道具ではありません。
　トラックへの積み込み、積み降ろしと格納場所までの移動のための道具です。

・キャスター装着はタンクが空の状態で使用して下さい。
　（守らないと）
　機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

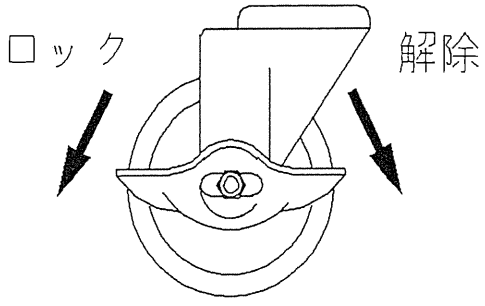
・反転キャスター操作時はハンドル・ストッパ以外の場所に手をかけないで下さい。
　（守らないと）
　手を挟み傷害事故をまねくおそれがあります。

・保管は右図のように反転させて保管し、反転は保管直前に行なって下さい。

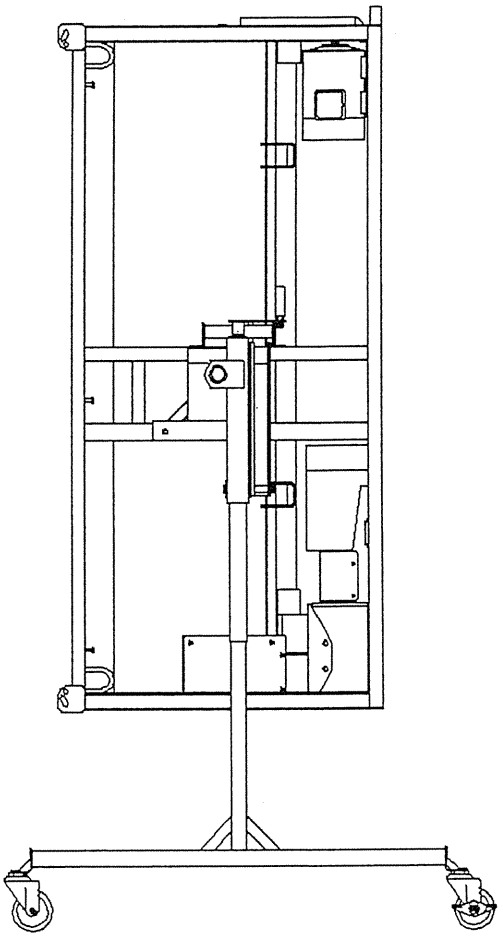
・回転する前に付属のゴムバンドでパネルとタンク本体とを固定して下さい。

・ストッパーを外して９０度反転し、ストッパーで固定して下さい。

・格納時はキャスターをロックするか輪止めをして下さい。
　（守らないと）
　バランスが崩れて事故につながるおそれがあります。



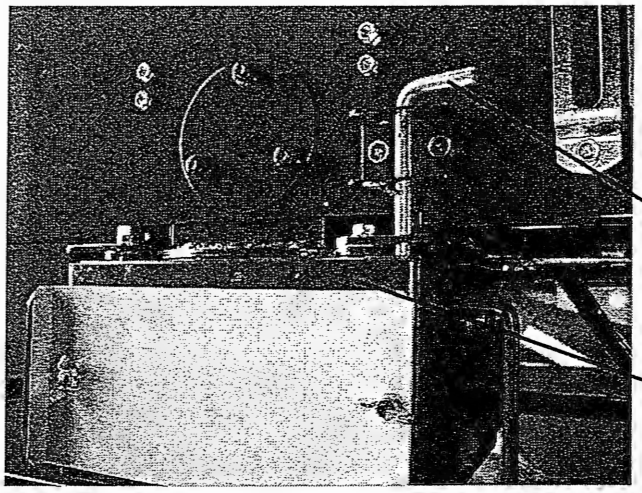
タンクモーター側（上）



バネコンモーター側（下）

★センカイケースのロック

・グレンキャリー本体を反転・保管する際には、センカイケースをロックしてから反転させて下さい。



⚠注意

・ロックしないで反転させた場合、センカイケースが勢いよく旋回し、ケガや事故をまねくおそれがあります。

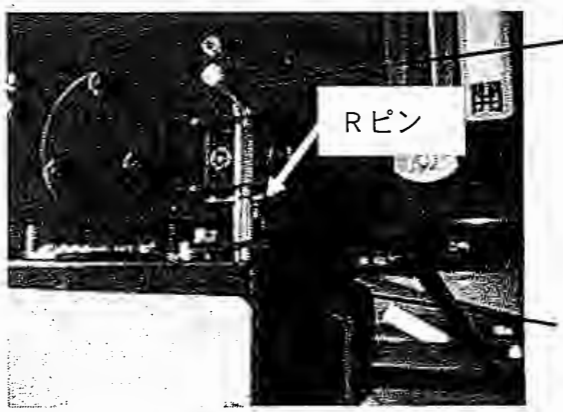
・センカイケースを上図の向き又はコントロールボックス側に旋回させてロックピンを挿して下さい。

≪使用時≫

機械の使用時はロックピンの上穴にＲピンを挿して、落ち止めとして下さい。

≪保管時≫

機械の保管時はロックピンの下穴にＲピンを挿して、抜け止めとして下さい。



★アーチキャスターの取扱い

型式：ＧＡ２１２、ＧＡ３１２

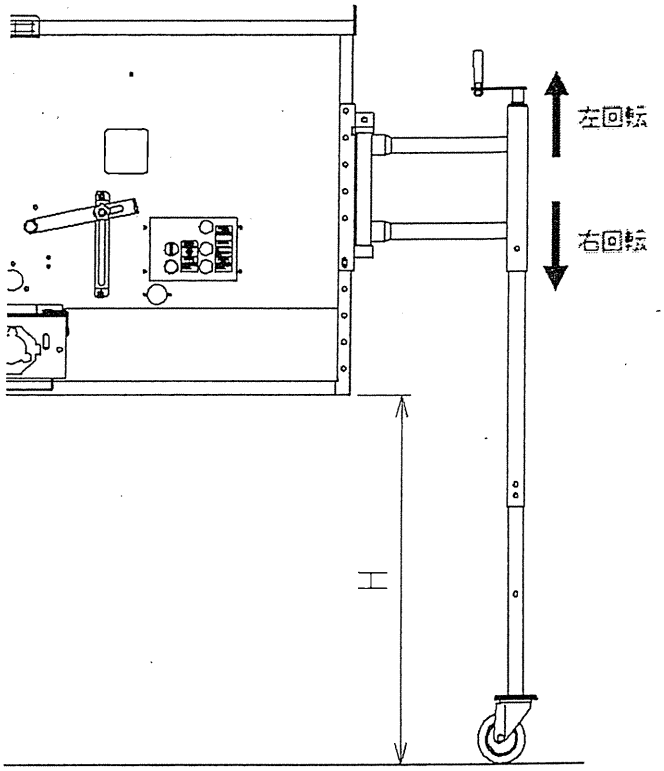
・アーチキャスターはトラックの積み込み・積み下ろしに使用するものです。
・アーチキャスターの高さは、使用するトラックの荷台高さに合わせてご使用下さい。
※高さの目安はトラック後部の荷台高さ＋３０mm位としてセットして下さい。

・ピンの位置で１０段階の設定が出来ます
　H寸法（mm）
　７２５、７５０、７８５、８１０、８４５、
　８７０、９０５、９３０、９６５、９９０

　４７５、５００、５３５、５６０、５９５、
　６２０、６５５、６８０、７１５、７４０

・タンクにピンでアーチキャスターを
　取付けて下さい。

・ハンドルを回すことで、上記寸法から
　±１２０mmの高さ調整が出来ます。
　右回転で下がり、左回転で上がります。

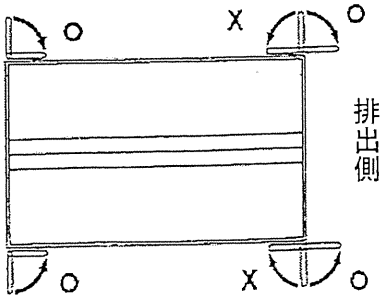


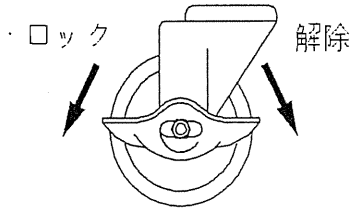
⚠注意

・アーチキャスターは、運搬するための道具ではありません。
　トラックへの積み込み、積み降ろしと格納場所までの移動のための道具です。

・キャスター装着はタンクが空の状態で使用して下さい。
　（守らないと）
　機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。

・アーチキャスターの折りたたみ方向は右図のような方向に
　保管直前にたたんで下さい。
　ピンを抜いて９０°回転して下さい。
・格納時はキャスターをロックするか輪止めをして下さい。
　（守らないと）
　バランスが崩れて事故につながるおそれがあります。

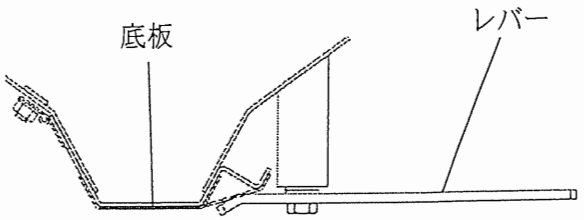




★保守・点検

（1）残留籾の除去

タンクの底板を止めているレバーを回すと
底板が開き籾を除去できます。



※籾を取り除いた後は忘れずに底板を閉めて下さい。

（2）保管

バネホースは平らな場所にまっすぐに伸ばして保管して下さい。
曲げたままで保管するとホースが変形したり折れる場合があります。

重 要

電装部品には、雨など水のかからないようにして保管して下さい。
故障の原因となります。

⚠注意

・点検整備は電源コードを抜くこと
　点検、整備、修理または掃除を行うときは、必ず電源コードを抜いてから行って下さい。
　（守らないと）
　機械に巻き込まれたり、感電事故を起こすおそれがあります。
・電気部品、コードを必ず点検
　電源コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接触部のゆるみが無いか毎日点検して下さい。
　（守らないと）
　感電事故、火災事故を起こすおそれがあります。
・点検、整備は平坦な場所で
　交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所、キャスターには輪止めをして点検して下さい。
・機械の下にもぐったり、下で作業しないで下さい。
　（守らないと）
　機械が転倒するなど、思わぬ事故を起こすおそれがあります。
・機械の改造禁止
　純正部品や指定以外のアタッチメントを取付けないで下さい。
　改造をしないで下さい。
　（守らないと）
　事故、けが、機械の故障をまねくおそれがあります。
・機械の水洗い禁止
　機械の水洗いは避けて下さい。特に電装部品には水がかからないように注意して下さい。
　（守らないと）
　漏電、短絡などにより感電事故を起こすおそれがあります。

★不調の場合と処置

・もし機械の調子が悪い場合があれば、下記のような診断をし、適切な処置をして下さい。

◆電源を入れてもモーターが回らない。

・タコ足配線はしていませんか？・・・・・・・タコ足配線をやめる

・延長コードを使用していませんか？・・・・・延長コードの使用をやめる
又は、短いコードに交換する

・コードは断線していませんか？・・・・・・・コードの交換

・センサー部の端子が外れていませんか？・・・端子をつなぐ

・籾は入っていますか？・・・・・・・・・・・籾を入れる
籾が入っていないと空転防止の働きで
モーターが回りません。

・空転防止ランプが点灯している・・・・・・・ブリッジ現象の可能性
手動スイッチで排出して下さい。

点灯していない・・・・・・コントロールボックスの故障（交換）

◆まだ籾が入っているのにモーターが停止した

・空転防止ランプが点灯している・・・・・・・手動スイッチで排出して下さい。
電装部品は正常です。

点灯していない・・・・・・電装部品の故障
次の項目をチェックして下さい。

◆空転防止が機能しない

・タンク内のセンサーとコントロールボックスとの端子を外してコントロールボックス側の端子を短絡して確認する。

モーターが回転する・・・・センサーの故障（交換）
目視にて停止して下さい。

回転しない・・・コントロールボックスの故障（交換）

◆手動スイッチを押してもモーターが回らない

・自動電源スイッチは入っているかを確認する。

入っていない・・・・自動電源スイッチを入れる。

入っている・・・・・コントロールボックスの故障（交換）

◆自動停止が機能しない

・バネホースのセンサーをコントロールボックスに差し込んでいるかを確認する。

差し込んでいない・・・・差し込んで下さい。

差し込んでいる・・・・・下記の項目をチェックして下さい。

・バネホースのセンサーをコントロールボックスから抜いて運転する。

モーターが回転する・・・・センサーの故障またはコードの断線（交換）

回転しない・・・コントロールボックスの故障（交換）

★主要諸元

型式	積載量	最大排出能力	全長	全幅	全高	本体重量	排出部長さ	駆動方法
GA082RS	1230ℓ	14～17ton/h	1700mm	1300mm	1060mm	180kg	シュート 0.5m	200V3相 タンクモータ0.75kw バネコンモータ1.5kw
GA082RS-B2S							バネコン 2.0m	
GA082RS-B3S							バネコン 3.0m	
GA082RS-B4S							バネコン 4.0m	
GA082RS-B5S							バネコン 5.0m	
GA082RS-B6S							バネコン 6.0m	
GA112RS	1690ℓ	14～17ton/h	1700mm	1300mm	1290mm	200kg	シュート 0.5m	200V3相 タンクモータ0.75kw バネコンモータ1.5kw
GA112RS-B2S							バネコン 2.0m	
GA112RS-B3S							バネコン 3.0m	
GA112RS-B4S							バネコン 4.0m	
GA112RS-B5S							バネコン 5.0m	
GA112RS-B6S							バネコン 6.0m	
GA152RS	2300ℓ	14～17ton/h	1700mm	1300mm	1590mm	225kg	シュート 0.5m	200V3相 タンクモータ0.75kw バネコンモータ1.5kw
GA152RS-B2S							バネコン 2.0m	
GA152RS-B3S							バネコン 3.0m	
GA152RS-B4S							バネコン 4.0m	
GA152RS-B5S							バネコン 5.0m	
GA152RS-B6S							バネコン 6.0m	
GA212CS	3230ℓ	14～17ton/h	2750mm	1560mm	1330mm	275kg	シュート 0.5m	200V3相 タンクモータ0.75kw バネコンモータ1.5kw
GA212CS-B2S							バネコン 2.0m	
GA212CS-B3S							バネコン 3.0m	
GA212CS-B4S							バネコン 4.0m	
GA212CS-B5S							バネコン 5.0m	
GA212CS-B6S							バネコン 6.0m	
GA312CS	4770ℓ	14～17ton/h	2750mm	1560mm	1730mm	310kg	シュート 0.5m	200V3相 タンクモータ0.75kw バネコンモータ1.5kw
GA312CS-B2S							バネコン 2.0m	
GA312CS-B3S							バネコン 3.0m	
GA312CS-B4S							バネコン 4.0m	
GA312CS-B5S							バネコン 5.0m	
GA312CS-B6S							バネコン 6.0m	

◆ＲＳ仕様は反転キャスター付、ＣＳ仕様はアーチキャスター付です。

◆機体寸法及び重量はキャスターなしのものです。

Sasaki

株式会社
ササキコーポレーション

ホームページ http://www.sasaki-corp.co.jp

本社・工場 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259 TEL 0176-22-3111 FAX 0176-22-8607
営業部 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259 TEL 0176-22-0170 FAX 0176-25-3127
部品窓口 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259 TEL 0176-25-3170 FAX 0176-25-3171
北東北営業所 /〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-75 TEL 0176-23-0354 FAX 0176-23-9655
仙台営業所 /〒989-1631 宮城県柴田郡柴田町東船迫2-4-11 TEL 0224-58-7780 FAX 0224-58-7782
関東営業所 /〒329-0201 栃木県小山市粟宮1241-9 TEL 0285-45-8911 FAX 0285-45-8910
長岡営業所 /〒954-0124 新潟県長岡市中之島字1982-13 TEL 0258-66-0888 FAX 0258-66-0988
岡山営業所 /〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野110-2 TEL 086-274-9508 FAX 086-274-9510